

島根県原子力講演会 2013（出雲会場） 参加者ご意見、ご感想

【質問】

Q 8 放射線や放射能について、お知りになりたいことをお書きください。

【ご回答】

- ・内部被ばくなど人体に与える影響について詳しいことを聞きたい
- ・今回の福島原発事故際の不手際について、国、県、東電の統制を見ていると限界を感じず。島根原発で事故が起きた場合①東京に近い福島とでは国民の関心度が違う。②世界一の電力会社であった東電でさえあの程度である。まして中国電力では対応力はゼロに近い。③福島県民、現地自治体に対する国民の関与を考えると島根県民では●●に近い状態が起こると思われる。
- ・島根原発事故発生の場合の放射線の影響は具体的に分かりやすく示してほしい。
- ・なぜ未解決の問題をかかえたまま原発を動かしつづけるのか。
- ・中国電力から 30km 圏内にある出雲市ですが発電所の安全対策が非常に急務なのではないでしょうか。
- ・日常の被ばく（例：CT ひばく）と、しきい値を直接比較してもらえると安心感も増したのではないかと。
- ・チェルノブイリの被ばく状況
- ・県ではどのような準備がなされているか。病院の準備状況、ホールボディカウンターの能力が充分かどうか。
- ・福島原発が今後どのように処理されていくか。
- ・外部被ばく、内部被ばくをできるだけ少なくするために自分の身は自分で守るためにはどうすべきなのか。
- ・KI の使用の手際を知りたい。K とか I への敏感な人はどうしてチェックするか？
- ・原発災害が起きたときの対応について。どこへ避難したらいいか。モニタリングポストについて。
- ・さんこうになりました。ありがとうございました。
- ・これから放射線の分野はとっても重要な分野となっていると思います。がん治療のことなど、まだまだお聞きしたいことはたくさんあるのではないかと思います。
- ・使用済核燃料の処理場について国がどう考えているか知りたい。
- ・知識が足りない、不明であり、これからも放射線等の知識を広めたい。
- ・先生も言われていましたが単位が様々でとても分かりにくいのは何とかならないかと思いました。自分が勉強すればよいのでしょうか。
- ・島根原発とここ出雲斐川町の関係について話がききたいと思います。
- ・処理しきれない不安定なものを！危険なものを！処理しきれないものを→これからどうしようとしているのか知りたい。

【質問】

Q 9 本日の講演会の感想などをご自由にお書きください。

【ご回答】

- ・聞きなれない言葉が多く難しく感じましたが、被ばくしたからといってすぐに病気になったりする訳ではないことや、規制値についても具体的に話をしてくださり少し安心することができました。
- ・放射線対策について分かりやすいパンフ等の配布。
- ・危険ではないということを強調した説明かと感じました。
- ・体系的な話をもっと早く知りたかった。質問の切り方は余り感心しない。
- ・放射線はうまく使えば非常に便利なものであるとわかった。
- ・理解しやすい講演でした。今回時間が足りず省略された内容についてもう一度お話していただきたいです。
- ・大変よかった。やさしく丁寧な説明であった。
- ・福島の人々が事故当時差別を受けていたことは初めて知った。正しい知識を広めることはやはり、とても大事だと改めて思った。
- ・もう少しレベルをさげての講演。NHKの子供ニュースのように。
- ・難しいが大変大切な必要なイベントだと思います。
- ・とてもわかりやすく良かったです。
- ・よき講演会をきき、とてもためになりました。
- ・全体的に初心者にも分かりやすい説明でした。
- ・非常によかった。知識がたりない、少しでも知識を広めたい。今後機会があれば参加したい。
- ・多くの費用をかけて作ったものは使わないというのも、もったいないが未来は幸福なのか。負の財産とならない様に願う。現実の福島の厳しさを地球上の人々が知る必要があると思う。たまたま起きたとは思いたくない。